

分野	砂防施設整備			事業番号	8	事業名	砂防(火山砂防)		
市町村名	木島平村	ふりがな 箇所名	さん きわ 三ノ沢	はらあおきわ 原大沢	事業年度 (完了年度は見込み)	H24	年度～	H28	年度
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	砂防堰堤 2基 (不透過型、透過型) H=6.5m L=65.0m、H=8.0m L=98.0m				H23年度事業進捗率	0.0%		
	H24年度以降実施内容	同上				本工事費等ベース	0.0%		
	H24年度実施内容	測量・設計・調査 1式				用地補償費ベース	0.0%		
	年度	全体事業費	H22年度まで	H23年度まで	H24年度まで	H24年度以降			
財源内訳	事業費計(千円)	400,000	0	0	20,000	400,000			
	国庫支出金	220,000	0	0	11,000	220,000			
	その他								
	県債	158,000	0	0	7,900	158,000			
	一般財源	22,000	0	0	1,100	22,000			
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価			ランク	評点
	必要性 (30)	保全対象人家	10戸以上	1～9戸	0戸	A	10		
		保全対象公共施設	2箇所以上	1箇所	なし		8		
		保全対象に要援護者関連施設あるか	重要施設有り	一般施設有り	なし		6		
		保全対象に避難所、避難経路があるか	あり	なし			2		
		小計					26		
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去20年に1回以上	災害履歴地	なし	B	0		
		交通遮断による地域経済などへの影響	大	中	小		5		
		防災計画上の位置づけ	あり	なし			5		
		小計					10		
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)	B/C1.5以上	B/C1.0以上1.5未満	B/C1.0未満	A	10		
		早期発現度	5年未満	5年以上10年未満	10年以上		3		
		流域の総合調整(関連事業の有無を含む)	検討あり	検討なし			0		
		小計					13		
	緊急性 (25)	地質・地形の状況	地質が脆弱かつ地すべり地形	地質が脆弱	その他	A	5		
		植生の状況	無林地や倒木が多い	放置林	その他		4		
		平均深床勾配	10度以上	2度以上10度未満	2度未満		7		
		土砂整備率	0%	0%より大50%未満	50%以上		7		
		小計					23		
	計画 熟度 (15)	地域からの要望	強い要望がある	それほど高くない	特に要望ない	A	7		
地元の協力		協力が得られる	概ね協力が得られる	現時点で得られていない	5				
小計					12				
費用対効果(B/C)		9.68	評価の合計			A	84		
事業周 辺環 境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	本深流は、流域面積が0.3km <sup>2</sup> と小さいが、土石流危険深流である。また、苗場奥志賀火山地域に属し、火山噴出物が堆積しているため、豪雨時には、不安定土砂が土石流となって流下する危険性が高い。							
	地域からの要望経緯	H19に土砂災害警戒区域および特別警戒区域に指定されたことを受け、毎年地元区および役場から事業の要望を受けている。							
	事業説明等の経緯	H18土砂災害防止法及び、土砂災害警戒区域の指定説明会を実施。							
	環境・景観への配慮項目	本土工および工事用道路の施工において、極力立木を伐採しないような計画を検討予定。							
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。							
特記事項	地元説明会を実施し、地域住民の意見を聞きながら事業を進めたい。 H19土砂災害防止法指定								
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他				
部意見	当流域は火山堆積物により構成されており、深床には倒木や不安定土砂が非常に多く堆積している。降雨時の土砂流出の危険性が高いため、下流の県道、人家65戸及び災害時要援護者の保育園を保全する必要があり、砂防堰堤工による早急な土砂災害対策が必要である。			政策評価課 意見	必要性、緊急性が認められる。				